

目標達成計画

作成日: 令和 7 年 12 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	訓練内容やマニュアルの情報共有も重要であるが、実際に訓練に参加し、経験を積むことが望ましく、今後は全職員が経験できるよう期待したい。	消火、避難訓練に全職員が参加する。	全職員が参加できるよう、勤務調整を行う。	12ヶ月
2	20	利用者が、馴染みの中で寛ぎ、一日の疲れを癒す居室であり、見た目にも配慮し、ドアに貼る物を工夫、検討することが望ましい。	ドアや窓の目張りを行う際は、見た目の配慮を行う。	目張りにはガムテープを使用せず、セロハンテープや両面テープを使用する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月